

平成24年5月30日（水）

## 平成24年度 雷別ドングリ倶楽部第1回活動

5月30日（水）、標茶町雷別地区国有林の自然再生事業地および標茶町と厚岸町の両町にまたがるパイロットフォレストで、雷別ドングリ倶楽部会員18名が参加して、平成24年度第1回目の活動を実施しました。

今年度最初の活動は、自然再生事業地での広葉樹の植樹作業と、パイロットフ



植樹の様子

ォレストで昨年実施した「炭焼き」体験の炭窯を開けて炭出し作業を行いました。

広葉樹の植樹作業では、ミズナラ、ハルニレ、ヤチダモ、イタヤカエデ、シラカンバ各40本、合計200本を1本1本丁寧に、「立派な森林（もり）」になるように願いを込めて作業を行いました。

午後からは、パイロットフォレストに移動し、会員の手で炭窯を開け

炭出しを行いました。出来上がった炭は、玄関に飾ったり、観葉植物の鉢に飾るなどいろいろな用途に使えるということで、各自持ち帰りしました。

その後、新芽が芽吹いたばかりのカラマツ林を望楼の上から眺め、1万ha以上に及ぶ壮大な森林の眺望を楽しみ、第1回目の活動を終わりました。



昨年実施した炭焼き体験の炭窯を開ける会員